

## 第 158 回ラドテック研究会講演会

期 日：2018年8月28日（火）13：00～16：40

場 所：東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階／記念講堂

主 催：一般社団法人ラドテック研究会

協 賛：一般社団法人近畿化学協会・一般社団法人色材協会

一般社団法人日本接着学会・日本塗装技術協会・日本放射線化学会

一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会・フォトポリマー懇話会  
合成樹脂工業協会（順不同）

### <講師と演題>

#### 1) 13：00～13：50

「量子ビームによる超微細加工技術の最前線」

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

山本 洋揮 氏

次世代リソグラフィとして極端紫外光(EUV)や電子線 (EB)のような量子ビームが露光源として期待されている。本講演では、量子ビームを使った微細加工技術の最新の研究成果について紹介する。

#### 2) 13：50～14：40

「新規な光開始システムと影部分の UV 硬化」

東京理科大学

有光 晃二 氏

可視光を吸収する新規な光ラジカル重合開始剤や第三級アミンを発生する非イオン型の光塩基発生剤など、当グループの最近の研究成果について述べる。さらに、影部分の UV 硬化を目的とした当グループの UV 硬化システムについても紹介したい。

14：40 ～ 15：00 ♪♪♪♪♪ コーヒーブレイク ♪♪♪♪♪

#### 3) 15：00～15：50

「球状多孔質構造体『MARIMO』の大量合成と実用化への研究開発」

宇治電化学工業株式会社

岡添 智宏 氏

数nmの金属酸化物粒子が多数集合した直径200～500nmの球状多孔質構造体です。中実または中空構造をもち、新規材料としての応用が期待できます。粒径が揃っているため物質表面に単層配列できます。複合金属酸化物でも合成可能です。

#### 4) 15：50～16：40

「パーオキサイド系光重合開始剤の開発」

日油株式会社

林 昌樹 氏

光に対して優れた感度を有するパーオキサイド系光重合開始剤について紹介する。パーオキサイドの熱分解特性を活用することで、光および熱によるデュアルキュアや熱フロントル重合に利用することができる。

◆17：00～18：30 交流会・ミニ展示会 大会議室にて